

単位別介護職員の配置状況

①下記②以外の単位

単位	利用者数	営業時間	サービス提供時間	平均提供時間数	確保すべき勤務延時間数
	人	～			
	人	～			
	人	～			
	人	～			
	人	～			

②同一単位で同時一体的にサービスを提供する場合

単位	利用者数	営業時間	サービス提供時間	平均提供時間数	確保すべき勤務延時間数
	人	～			
	人	～			
	人	～			

【留意事項】

① 令和5年8月1日現在の利用者数で計算してください。

② 確保すべき介護職員の勤務延時間数の計算式

・利用者数15人まで

単位時間ごとに確保すべき勤務延時間数＝平均提供時間数

・利用者数16人以上

単位時間ごとに確保すべき勤務延時間数＝((利用者数－15)÷5＋1)×平均提供時間数

※平均提供時間数＝利用者ごとの提供時間数の合計÷利用者数

③ ②の計算による勤務延時間数が、当該事業所におけるサービス提供開始時刻から終了時刻までの時間数に満たない場合は、当該事業所におけるサービス提供開始時刻から終了時刻までの時間数が確保すべき勤務延時間数となる。

④ 単位ごとに、当該事業所におけるサービス提供開始時刻から終了時刻までの間、介護職員を常に1名以上確保した上で、残りの時間については柔軟な配置(ピークタイムに手厚い人員配置等)が可能となる。

※ 通所介護の人員基準、解釈通知及び国Q&A(H24.3.16 介護保険最新情報vol.267 問65)等を熟読のうえ記入すること

単位別介護職員の配置状況

記入例

①下記②以外の単位

単位	利用者数	営業時間	サービス提供時間	平均提供時間数	確保すべき勤務延時間数
1単位目	20 人	9:00 ~ 17:00	8H	8H	$((20-15) \div 5 + 1) \times 8 = 16H$
2単位目	3 人	9:00 ~ 12:00	3H	3H	3H
	人	~			
	人	~			
	人	~			

②同一単位で同時一体的にサービスを提供する場合

単位	利用者数	営業時間	サービス提供時間	平均提供時間数	確保すべき勤務延時間数
3単位目	3 人	9:00 ~ 15:00	6H	$(3 \times 6 + 12 \times 8) \div 15 = 7.6H$	9H
	12 人	10:00 ~ 18:00	8H		
	人	~			

【留意事項】

① 令和5年8月1日現在の利用者数で計算してください。

② 確保すべき介護職員の勤務延時間数の計算式

・利用者数15人まで

単位時間ごとに確保すべき勤務延時間数 = 平均提供時間数

・利用者数16人以上

単位時間ごとに確保すべき勤務延時間数 = $((\text{利用者数} - 15) \div 5 + 1) \times \text{平均提供時間数}$

※ 平均提供時間数 = $\text{利用者ごとの提供時間数の合計} \div \text{利用者数}$

③ ②の計算による勤務延時間数が、当該事業所におけるサービス提供開始時刻から終了時刻までの時間数に満たない場合は、当該事業所におけるサービス提供開始時刻から終了時刻までの時間数が確保すべき勤務延時間数となる。

④ 単位ごとに、当該事業所におけるサービス提供開始時刻から終了時刻までの間、介護職員を常に1名以上確保した上で、残りの時間については柔軟な配置(ピークタイムに手厚い人員配置等)が可能となる。

※ 通所介護の人員基準、解釈通知及び国Q&A(H24.3.16 介護保険最新情報vol.267 問65)等を熟読のうえ記入すること